



和 小 だ よ り

弟子屈町立和琴小学校

4月30日 発行者 校長 鳴海 厚

< 5月の行事 > 下校時刻は、前半が5時間・後半が6時間

日	曜	行 事	下校時刻	給食
1	金		14:30 15:30	○
2	土			
3	日	祝日 憲法記念の日		
4	月	祝日 みどりの日		
5	火	祝日 子どもの日		
6	水	振替休日		
7	木	家庭訪問 運動会合同会議	13:00	○
8	金	家庭訪問 知能検査(2・5年)	13:00	○
9	土			
10	日			
11	月	校外清掃予備日 午前授業	13:30	○
12	火	専門委員会	15:30	○
13	水	全校朝会 内科検診	14:20	○
14	木		14:30 15:30	○
15	金	集合学習(和小学場)	14:30 15:30	○
16	土			
17	日			
18	月	クラブ	14:30 15:30	○
19	火	歯科検診	15:30	○
20	水	全校朝会	14:20	○
21	木	交通安全教室	14:30 15:30	○
22	金		14:30 15:30	○
23	土	土曜授業日 遠足	14:30	弁
24	日			
25	月	専門委員会 ALT 生活リズムチェック	14:30 15:30	○
26	火		15:30	○
27	水	全校朝会	14:20	○
28	木	ぎょう虫卵検査 避難訓練	14:30 15:30	○
29	金	尿検査 教育大学生一日研修	14:30 15:30	○
30	土	土曜授業予備日		

まほうの言葉

校長 鳴海 厚

こしばらく経験したことの無いような大雪に見舞われ、壁のように高く積もった雪もようやく溶け出し、ふきのとうが顔を出す季節となりました。

本校も新たに4人の職員が着任し、1名の新1年生を迎え、児童11名、職員8名 合計19名でスタートしました。

4月7日に行われた入学式では保護者や多くのご来賓の方々をお迎えし、全校でお祝いしました。在校生の皆さんが明るく元気な歌声で歓迎し、とても感動的であり、温かみのある入学式となりました。

さて、新学期がスタートして1ヶ月ほどたちましたが、学校には朝から体育館や外で元気に遊ぶ子ども達の声が響き渡っています。その様子を見ながら「子ども達が毎日元気に登校する」そんな学校でありたいと強く感じました。

先日、全校朝会でこんな話をしました。

「挨拶は**まほうの言葉**です。」

東日本大震災の後、テレビで毎日のように「あいさつの魔法」というCMが流されていたことを覚えているでしょうか。様々なキャラクターが登場し、いろんな挨拶を紹介します。

挨拶が大切なことはみんなわかっていますが、毎日顔を合わせているとつい忘れてしまうこともあります。また、忙しくてできないときもあります。しかし、挨拶がないと何となくその人と距離を感じてしまうことはないでしょうか。はじめはあまり親しくない間柄でも挨拶を交わしていくことでだんだんと親しくなっていきます。子ども達には「挨拶ができるようになる」とどんな人でも仲良くなるのが出来ます。」と話しました。

挨拶がしっかり出来るようになると、本校にいる間はもちろん、上の学校に進んだ後も毎日楽しい生活を送ることが出来るようになります。

「挨拶がしっかり出来る」「暖かい言葉をかけることが出来る。」和琴小の子ども達をそんな子ども達に育てたいと思います。

和琴小ホームページ <http://washou-3.hs.plala.or.jp>

25年7月の開設以来、約2500回もの閲覧をいただいておりますが、今年の3月8日から更新作業ができない状況となっております。回復に向けていろいろと手をつくしておりますが、場合によってはサーバーの変更も必要になるかもしれません。アップしたい情報がたくさんありますので、今しばらくお待ちください。

今月の和っ子

<転入職員の紹介です>

学校長 鳴海 厚 (厚岸町立真龍中学校より)

◇前任の森校長先生の後を受け、海の街、厚岸から参りました。雄大な自然を誇る屈斜路の中、保護者、地域の皆様と一緒に明るく素直で元気いっぱいな子ども達のために職員と共に全力でがんばります。

◇スポーツが大好きです。(最近では体が動かないので自分でするより、見る方がほとんどですが…)

屈斜路の大自然を満喫したいと思います。よろしくをお願いします。

教諭 藤野まどか (標茶町立標茶小学校より)

標茶町立標茶小学校から異動してきました。出身は鶴居村です。和琴小学校の子どもたちは、おいしい給食を食べ、休み時間は元気いっぱい遊び、なんて良い環境でのびのび育っているんだろうと思いました。まだ、地域のことなど、わからないことも多く、ご迷惑をおかけすることもあると思いますが、一日も早く地域や学校に慣れ、子どもたちと楽しく過ごしたいです。どうぞよろしくお願いします。

教諭 松本崇彰 (厚岸町立真龍小学校より)

和琴小学校を卒業してから、13年がたち母校に戻ってきました。自分が体験した和琴小学校の温かい雰囲気や恵まれた自然、地域の方々と連携した教育などを大切にして、頑張っていきたいと思っています。どうぞ宜しくお願いします。

事務職員 山崎澄子 (弟子屈町立弟子屈小学校より)

大自然に囲まれた素晴らしい環境と、大家族のような温かい雰囲気の中で、今年度、第一歩を踏み出しました。パワー溢れる子どもたちに元気をいただきながら、地域・保護者の方と一緒に微力ではございますが、精一杯努めさせていただき所存でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

<入学式が行われました>



4月7日に2区の さんの さんが入学しました。

写真は、担任からお名前を呼ばれて在校生のお兄さんやお姉さんに

「どうぞよろしく申し上げます」とあいさつしているところです。

この後、町教育委員会の小林教育長から記念品の鍵盤ハーモニカをいただきました。学芸会には、きっと素敵な演奏を発表してくれることでしょう。

さんの入学で今年度の和琴小学校は、
1年生=1名、2年生=4名、3年生=1名
4年生=3名、5年生=1名、6年生=1名
の合計11名でスタートしました。



<給食も開始です>



4時間目の終わりが近付くと何やらソワソワし始める子どもたち。給食の時間を楽しみにしています。

和琴の子どもたちは、全員で準備をします。手を洗ってエプロンをつけて配膳をしてからみんなで

「いただきます」

をします。おかわりをする食いしん坊さんもいっぱいいます。嫌いなメニューであっても少しでも食べられるようにがんばっている子もいます。

「ごちそうさま」の後は、みんなで歯磨きです。今日のメニューは何か？

和琴だよりもホームページに掲載しています。(写真は加工したものを掲載。児童氏名は消去します)